

黎明館企画特別展「鹿児島城館」講演会の御案内

講演会・講座すべて

午後1時30分～午後3時(午後1時開場)

会場:黎明館 2階 講堂(88席)

※ 受講料無料 / 往復ハガキによる事前申込み

① 10月10日(土) 記念講演会① 「島津義弘陣跡の発掘調査成果と肥前名護屋」 村松 洋介氏(佐賀県立名護屋城博物館学芸員)

講師略歴 1978年神奈川県生まれ。2010年釜山大学人文大学考古学科大学院博士課程単位取得。2016年から現職。専門は考古学(日本・朝鮮半島)。

講演内容 最新の発掘調査成果を発表するとともに義弘の名護屋在陣前後の様々な資料を紹介することで、新たな魅力を明らかにし、その動向を通して文禄・慶長の役や肥前名護屋の実像に迫ります。発掘調査成果や史資料、芸能等を幅広く盛り込んだ展示物の見どころや名護屋の歴史的、自然環境的な魅力についてもお話しします。

② 10月17日(土) 記念講演会② 「鹿児島城の近代」 太田 秀春氏(鹿児島国際大学教授)

講師略歴 1973年宮城県生まれ。ソウル大学校人文大学院碩士課程後期修了。東北大学大学院国際文化研究科博士課程後期修了(博士:国際文化)。

著書『朝鮮の役と日朝城郭史の研究』, 論文「朝鮮出兵における島津氏の異国認識」。

講演内容 明治維新後に廃藩置県で藩が消滅した後も、鹿児島城は「存城」とされ存続していました。失火や西南戦争で焼失した後も、再建が図られていました。あまり知られていない近代の鹿児島城について、史料をもとに明らかにすることで、鹿児島城からみた近代初頭の鹿児島をみていきます。

③ 10月24日(土) 記念講演会③ 「鹿児島城と鹿児島城」 三木 靖氏(鹿児島国際大学短期大学部名誉教授)

講師略歴 1937年東京都生まれ。早稲田大学大学院日本史修了。鹿児島短期大学長, 鹿児島国際大学短期大学部名誉教授, 南九州城郭談話会会長。専門は日本中世史学, 城郭史学。著書『薩摩島津氏』, 論文「鹿児島城御楼門の歴史性と復元の経過」他。

講演内容 鹿児島城跡の保全整備や御楼門建設にも専門家としてかわった知見を含めて、鹿児島島の膨大な城の成立と変遷を辿り、藩政期鹿児島城の全容に迫ります。

黎明館ふるさと歴史講座・学芸講座の御案内

④ 10月31日(土) ふるさと歴史講座 「近世の鹿児島城と城下町」 小林 善仁氏(鹿児島大学准教授)

⑤ 11月1日(日) 学芸講座 「鹿児島城館」 上村 俊洋(黎明館主任学芸専門員)

※ これらのお申し込み方法については、裏面をご覧ください。

お問い合わせ

鹿児島県歴史・美術センター 黎明館

TEL 099-222-5396(学芸課)
鹿児島市城山町7番2号